自我と防衛機制





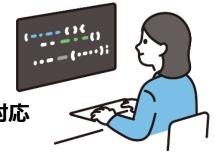
当初、フロイトは防衛機制を病的なものととらえていました。しかしながら、徐々にフロイト自身も、それを日常生活の中で誰もが使用するものだと考え、また、健常な自我心理学の研究が整備される中において明らかにもされてきました。どうやら【自我】と【防衛機制】は、わたしたちの暮らしに切り離せない概念のようです。それぞれは密接に関連し、自己保護や心理的安定を維持するために協力して機能します。

二つの関係やメカニズムを知ることは「自分を理解し、健やかに生きる上での良薬」と なりそうです。





① $6/1(\pm)\cdot$ ② $7/20(\pm)13:30-16:30$



オンデマンド配信対応

廣瀬 一郎 (ICHIRO HIROSE)

プラクティスド・コンサルティング・カウンセラー®



〒790-0012

松山市湊町 8-111-1 愛建ビル 3 階

- ※申込み:①住所 ②氏名 ③電話番号 ④参加スタイル(会場・オンライン・オンデマンドのいずれか)
 を明記の上、メールか FAX にてお申し込み下さい。お振込みは事前に下記までお願い致します。
- ⊁ 参加費:6,600 円(税込) /回

【お振込先】伊予銀行 松山駅前支店 (普) 3543562 サクセスブレーンズ株式会社 代表取締役 廣瀬一郎

【お申込み・お問合せ】 サクセスブレーンズ株式会社

〒790-0012 愛媛県松山市湊町八丁目 111 番地1愛建ビル3階

TEL: 089-921-0890 FAX: 089-921-8455 E-mail: humanresource@bz01.plala.or.jp

g.